

ジャンル	子ども・教育	日本語学習	医療・福祉	労働	災害対策	意識啓発 地域づくり	推進体制の 整備	その他
事業名	放射線に関わる健康管理セミナー(通訳付き)							
団体名	公益財団法人 福島県国際交流協会							

\*\*\*\*\* 事業のポイント \*\*\*\*\*

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、福島県に未曾有の被害をもたらし、特に原子力発電所事故による放射線の健康への影響に関しては様々な情報が流れ、だれもが目に見えない影響に不安な日々を送っている。

そのような中、県内各地で放射線の健康への影響に関する講演会や勉強会が開催されていたが、それらのほとんどが日本語で行われていたため、日本語の理解が難しい外国出身県民はなかなか参加できない現状があった。

そこで、通訳を入れた健康管理セミナーを県内各地で実施することで、福島県に留まることを決めた外国出身県民の心のケアの一翼を担うこととした。

助成年度	平成 23 年度地域国際化施策支援特別対策事業	事業総額	806 千円
------	-------------------------	------	--------

事業の内容、成果等

●事業内容

■セミナーの開催(英語と中国語の逐次通訳付き)

(1) 講師

福島県放射線健康リスク管理アドバイザー 高村昇 長崎大学教授

(2) テーマ

放射線と私たちの健康

(3) プログラム

講演(逐次通訳時間を含めて80分)と質疑応答(逐次通訳時間を含めて40分)

(4) 日時と会場、逐次言語、参加者数

日時	会場名	言語	参加者数 (内外国出身者)
12月3日(土) 13:00~15:30	郡山市総合福祉センター(視聴覚室)	中国語	16名(3名)
12月4日(日) 13:00~15:30	會津稽古堂(研修室3)	中国語	13名(5名)
12月17日(土) 13:00~15:30	いわき市社会福祉センター(大会議室)	英語	42名(1名)
12月18日(日) 13:00~15:30	福島テルサ(あぶくま)	英語	52名(17名)

合計 123 名 (26 名)

■講演録翻訳版の発行

県内4会場での講演と質疑応答の内容をまとめた翻訳版を作成した。

言語及び部数：英語(500部)、中国語(900部)、韓国語(300部)、やさしい日本語(300部)

送付先：日本語教室、市町村国際交流協会、外国出身コミュニティグループ他

■講演録翻訳版のHP掲載

上記翻訳版及び日本語本文を当協会HPに掲載した。

## ●事業の成果

### (1) 外国出身者も情報が入手しやすい環境の整備

セミナー当日の英語と中国語の逐次通訳の配置や、セミナー内容翻訳版の印刷及び当協会 HP 掲載などを通じて、より多くの外国出身県民等が放射線の健康への影響について情報を得ることができた。

### (2) 外国出身県民の心のケア

情報を得るばかりではなく、質疑応答の時間を十分に取ったことにより、個別の疑問に答えることができ、過度な不安を解消する一助となった。

### (3) 一般県民への多文化共生に対する意識向上

各会場に逐次通訳を入れたことで、参加している一般県民の「外国出身県民も同様に情報を得る必要がある」という意識を向上させる一助となった。

## ●工夫した点

### (1) 開催地の市国際交流協会との共催

各開催市にある市国際交流協会と共催という形を取ったことで下記のような成果があった。

- ・セミナーに適切な会場や通訳言語の選定など地域の事情にあった企画をすることができた。
- ・市国際交流協会のニューズレター等への掲載等を通じて効果的な広報を行うことができた。
- ・当日の運営を市国際交流協会と一緒に行ったことにより、より顔の見える関係が構築できた。

### (2) 対象を「外国人」ではなく「一般」としたこと

地域住民の多文化共生社会への理解に繋げ、地域にも外国出身者が一緒に暮らしているという意識をより持ってもらうため、「外国人のための」ではなく、「外国人も参加しやすいように」という視点で事業を企画した。

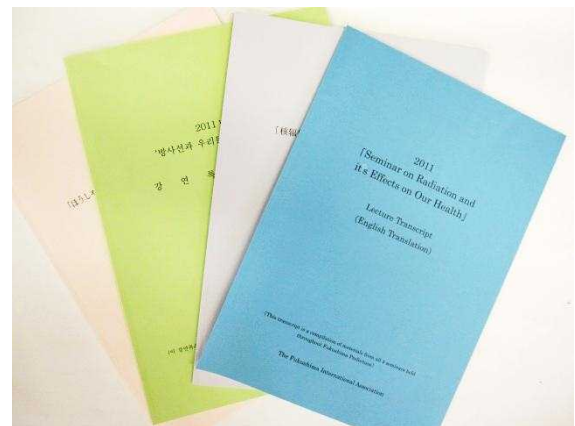
## ●反省点「翻訳版の部数について」

翻訳版の言語選定においては、本県の外国人登録者数の国籍の上位が1位中国、2位フィリピン、3位韓国・朝鮮となっていることから、英語(500部)、中国語(900部)、韓国語(300部)、その他の言語対応への汎用性という意味でやさしい日本語(300部)とした。しかし実際には、フィリピン出身者等はやさしい日本語版よりも英語翻訳版を選択する傾向にあり、すぐに残部が無くなった。

一方、やさしい日本語翻訳版は、なかなか需要が伸びなかったことから、読み物としてのやさしい日本語訳の導入には検討が必要と感じた。



セミナーの様子



講演録翻訳版冊子